



今年の梅雨は例年より少し長くなりそうで、雨が降り湿度の高い日が続いています。ときどきある晴れ間をうまく使いながら、少し体にはこたえるこの時期を、子どもたちには楽しく過ごしてほしいと思っています。ご家庭

でもエアコン等を上手く活用しながら、体調に気を付けてお過ごしください。

さて、先日は「授業参観」と「家庭教育学級」に暑い中参加くださりありがとうございました。勉強の様子だけではなく、ミニ田んぼづくりの活動も見てもらい、子どもたちの張り切っている様子がうかがえました。

1学期は、いろいろな行事を少しずつコロナ禍の前の状況に戻していくことができたのかなと思っています。コロナウイルス感染症に関しても落ち着いている状態です。今後もいろいろなことに気を配りながら、学校の活動を継続していきたいと思います。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

# とっぴんGO!

十津川第二小学校  
学校だより(丸西)  
2023年6月号

## 学校運営協議会より

去る6月19日に、十津川高校、十津川中学校の校長、地域の学識経験者の方、地域住民の方や教育機関の関係者及び本校PTA会長を招いて、本年度1回目の「学校運営協議会」を開催しました。1回目は本年度の本校の教育計画について説明し、承認をいただきました。子どもたちの力を伸ばすために、いろいろな意見をいただき話し合いましたが、本校が今年度の取組の中心に据えている「あいさつ」については、特にたくさんの意見をいただきました。少し紹介します。

- 十津川高校の生徒もよく「あいさつ」をする。小学生からの積み重ねがあってこそだと思うので続けて取り組んでほしい。
- 「あいさつ」は学校でできていても地域ではまだまだできていない。地域の大人もがんばらなければいけない。
- 「あいさつ」はなかなかできない子もいる。子どもだけでなく大人の中にも「あいさつ」ができない(しない)人もいる。目上の人への接し方や、下の子を大事にするという心もちながら、心から行動できているかということだと思う。

以上のような意見をいただきながら、やはり地域は子どもたちの心のこもった「あいさつ」を必要としていることを再認識することができました。「地域でもあいさつができる子」を、今後も保護者のみなさんや地域の方々と連携しながら育てていこうと思います。



## みんなで みんなが楽しい学校を！(子どもたちへ)

学校を楽しくするために、何かしていますか？自分ができることで、自分だけではなくみんなが楽しくなれること。校長先生は「あいさつ」だと思っているので、毎日がんばるし、これからもずっと続けていきます！

7月のあいさつ目標は校長先生より「さきに」です。がんばろう！